

第79回国民スポーツ大会竜王町準備委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

近年、少子化・超高齢化、国際化、情報化など社会情勢の変化に伴い、健康増進を目的としたスポーツの実施や、地域資源としてのスポーツを活用した地域活性化など、スポーツの社会的役割も増大しており、「する・みる・ささえる」といった様々な形でスポーツに親しむことができる社会の実現に向けた取り組みが求められています。

そのような中、令和7年（2025年）に、44年ぶりに滋賀県で開催される国内最大のスポーツの祭典「第79回国民スポーツ大会」でスポーツクライミング競技会が竜王町で開催されることは、町民のスポーツへの関心を高めるとともに、恵まれた自然を背景として育んできた地域資源等を全国に広く発信する上でも、まさに絶好の機会でもあります。

さらに、第79回国民スポーツ大会の開催を契機とする町民一体となった様々な取り組みの実施により、町全体の連帯感を高め、本町がめざす「若者も暮らしたい 希望かなえる 輝竜の郷」～心弾む 新時代へのチャレンジ～の実現に向けて有意義なものと確信しております。

このような意義のある本大会を成功に導くために、町民や関係団体・機関、行政などが一体となって開催準備に取り組む必要があり、ここに地域各分野の代表者の参画を得て、「第79回国民スポーツ大会竜王町準備委員会」を設立するものであります。

令和3年12月24日

第79回国民スポーツ大会竜王町準備委員会設立発起人

竜王町長	西 田 秀 治
竜王町議会議長	貴 多 正 幸
竜王町副町長	杼 木 栄 司
竜王町教育長	甲 津 和 寿
竜王町スポーツ協会会長	若 井 幸 司